

<テーマ> 地域包括ケアは今、どこに？ —誰のための 何のための仕組みか—

今回の話題提供者である前沢理事は、1988年から**地域包括ケア**をキーワードに宮城県涌谷町での活動を開始しました。医療と介護・福祉の連携ばかりでなく、**プライマリヘルスケア**を理念の中心に据え、住民主体の健康推進員を育成しました。1996年から北海道大学で医学教育に携わった後、北海道の京極町・夕張市の診療所に勤務し、社会福祉協議会との協働や住民組織の育成、グレイゾーンにある若年者への支援活動などを行ってきました。そして2023年春、再度涌谷町に戻り医療福祉活動を展開しています。

今回は、これまでの活動から見えてきた課題を整理し提示してもらいます。**地域包括ケアシステム**が動き出して10年以上経過し、現在の課題を参加者間で解決する糸口を見つけていきましょう。そして、学会として対応できることも考えていきましょう。

【参加方法】

事前の参加申込は事務局まで

E-mail kenkouhukushi@yadokarinosato.org
参加希望の方は、下記のZOOM IDからご参加ください。

多くの方のご参加をお待ちしております。

ミーティング ID: 998 8961 1760

パスコード: 163459

<https://zoom.us/j/99889611760?pwd=YnM4eWpWZktpbG4ySHowNlF0TitJQT09>



ご参加ください

日本健康福祉政策学会
オンライン井戸端会議

第1部

話題提供と討論

地域包括ケアはシステム？ ネットワーク？
会議の連続？

国の政策を忠実に展開することか、ケア現場の課題に丁寧に取り組むことか

第2部

全体討論

「地域包括ケアと日本健康福祉政策学会の役割」

政策としての地域包括ケアシステム構築に本学会はどう向き合うべきか

6月1日(土)

10～12時